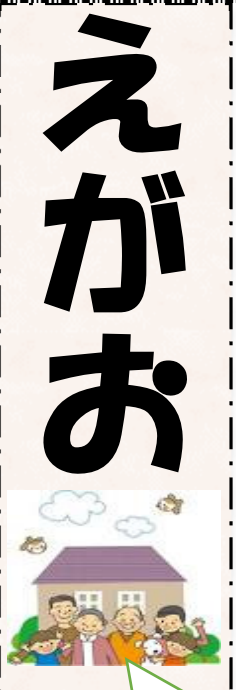


年 組	題材名 ~活動名~	助 言 者
1年川組	川組みんなでこの冬をたのしもうよ(羊) ~冬の空の下で思いっきり遊ぼう~	駒ヶ根市立中沢小学校校長 島尻 理恵子 先生
2年夏組	これに合うお砂糖は? ~わたしのジェラートに合うお砂糖は?~	東京学芸大学名誉教授 平野 朝久 先生
3年謹組	みんな ありがとう さようなら(ヤギ) ~冬の湧き水の森に出かけよう~	信州大学学術研究院教育学系教授 畔上 一康 先生
4年剛組	奥が深いぞ 紙づくり ~植物から紙をつくらう~	元駒ヶ根市立赤穂南小学校校長 安積 順子 先生
5年仁組	全部大切に育てたい わたしのアマゴと 仁組にいる魚たち ~自分が大切に思う魚にしたいことやできることしよう~	同志社女子大学現代社会学部 現代こども学専攻准教授 吉永 紀子 先生
6年孝組	伊那市のミライ公園を提案しよう ~ミライの公園を考えよう~	安曇市立豊科東小学校校長 馬淵 勝己 先生
特別支援 学級 愛組	見て楽しい、揺られて楽しい、 食べて美味しい愛組ゼリー ~冬の果物を使ってゼリーを作ろう~	福井大学副学長 松木 健一 先生

年 組	本時の題材名 ~活動名~	年 組	本時の題材名 ~活動名~
1年山組	ミルクとココア、いっしょに遊ぼうよ(ヤギ) ~散歩や遊び場を楽しもう~	1年森組	うこけいさんが たまごをうんだよ ~おがさんどりに たまごを あたためてもらおう~
2年春組	乗せてくれない? クリスター ~お散歩なら もうちょっと乗せてくれる?~	2年秋組	蚕たちの会えない冬の間に ~自分と自分の繭とで したいこと~
3年直組	大好き うずちゃん(うずら) ~最後の日までなかよくすごそう~	3年敬組	最後の冬を たのしくのりきろう お別れの香に向けて(ミニブタ) ~ぶつちゃん親子と冬を楽しもう~
4年毅組	墨流し ~一度だけの出会い~ ~新たに出会う 自分の模様~	4年正組	デジタル化でどんなことができるんだ わたしたちの生活 ~身の周りの人のことを考えながら デジタルものづくりをしよう~
5年智組	林や森でくらしをみんなと楽しもう ~みんなとつくりたい わたしのオリジナルゼリー~	5年勇組	竹で遊び道具を作ってみよう ~みんなで楽しく遊べるように作ってみよう~
6年文組	みんな笑顔になれない 卒業フェス ~お互いのパフォーマンスを見合おう~	6年明組	届けよう 明組プラネタリウム ~地域の人に星空を届けよう~

伊那小学校では、第45回となる公開学習指導研究会がおこなわれ、県内外から来校した六百名余りの参加者の皆さんは、終日伊那小の実践から多くの学び、教育の在り方を考え合いました。

伊那小学校 公開学習指導研究会
研究テーマ「内から育つ」
「自らの歩みのなかで、思いがあふれ出る子ども」



【 学 習 発 表 】	
6年忠組	『届けよう わたしの麵 わたしたちの麵料理』

【 講 演 会 】	
『はじめに子どもありき』 ~子ども主体の教育を実現するために~ 講師 東京学芸大学名誉教授 平野 朝久 先生	

や魅力的な活動がそろ

迷ってしまおう

か決めるのに

を参観するの

われ、どの授業

授業がおこな

や共同参観の

うな自由参観

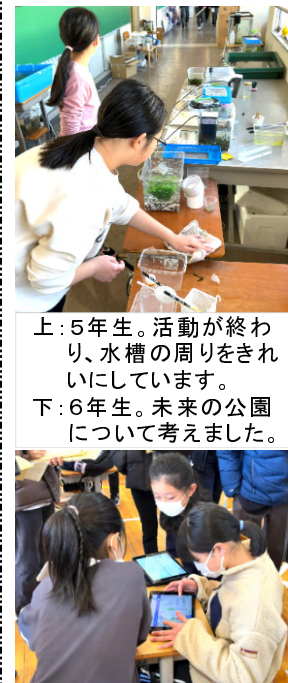
表にあるよ

え合いました。

の在り方を考

くを学び、教育

の在り方を考



上: 5年生。活動が終わり、水槽の周りをきれいにしています。
下: 6年生。未来の公園について考えました。

上: 1年生。羊といっしょに外で遊びます。
下: 4年生。すき棒で紙作りをしています。

上: 3年生。ヤギといっしょに、学校から1kmほどのところにある「湧き水の森」に出かけて、過ごしました。
下: 2年生。砂糖の種類などを工夫して作ったジェラートを味わっています。

最後の講演会では、子どもの見取りについて等、子ども主体の授業をおこなうための数々のご示唆があり、充実感の中で研究会は締め括られました。

求め、自らきめ出し、自ら動き出す力をもっている存在である。」という子どもも観に立ち、子どものあゆみを丁寧に見返し、子どもが動き出したくてたまらない姿をとらえながら、授業を進めてきた足跡が詳細に示されていました。

い、子どもたちが学習の対象と真剣に向き合う素敵な様子が見られました。また、学習発表ではこれまでのあゆみや思いを堂々と発表していました。

研究紀要には、伊那小の先生方が「子どもは自ら

パソコンや携帯で「伊那市えがお」検索するか、下のQRコードから入ると、令和4年度分からこの号まで、全て無料でご覧いただけます。

令和5年度
No.8
3月8日

○令和5年度の広報紙「えがお」に掲載した、各小中学校の活動の掲載No.と記事の内容

◇令和5年度よりよい教育環境推進協議会の取り組み状況から、「課題や次年度の取り組みの方向」

<p>伊那小学校</p> <p>【児童会目標】 一人ひとりが楽しいと思える伊那小学校 ~笑顔で明るいあいさつ、 全校のみんなで仲良しのふれ合い~</p>	<p>○えがおNo.8 「内から育つ~自らの歩みのなかで、思いがあふれ出る子ども~」(公開学習指導研究会) ◇(1)コロナ等の状況を見ながら、見守り隊の方や安心の家の方に学校にお越しただいて、子どもたちとの交流ができるようにしたい。 (2)地域にも積極的に呼びかけて見守り隊の方の数を増やしていきたい。</p>	<p>伊那東小学校</p> <p>【児童会目標】 笑顔溢れる Niceな学校 ~繋 飛 喜~</p>	<p>○えがおNo.7 「猪又竜さん、井出今日我さん講演会」 ◇(1)「のびゆく会」と「子どもの安全見まもり隊」の情報共有の会の開催 (2)「子どもの安全見守り隊」の新規会員と「安心の家」の看板新規設置場所の確保 来年度は5月に開かれる「のびゆく会」「子どもの安全見守り隊」の総会に合わせて情報共有の会を設けていきたい。その中で「子どもの安全見守り隊」のボランティア新規会員および「安心の家」の新規看板設置場所をどのように確保していくか話題にしていきたい。</p>
<p>伊那北小学校</p> <p>【児童会目標】 SUN RISE ~元気で1人1人が1人が輝く学校~</p>	<p>○えがおNo.5 「いきいきサロン」(手作りおもちゃ) ◇(1)学校応援団、見守り隊、ウォーキング隊の皆さんと学校職員や子どもたちがつなげる場の設定 ・コロナ禍で参集等が制限されていた影響もあって、地域の皆様に学校にお越しただく機会を設けることができなかつた。本年度は、感謝の気持ちをハガキで伝えることとしたが、本来であれば、顔と顔がつながる場を大切にしていきたい。 (2)地域の方への学校開放 ・校舎の一部を地域に開放し合等に利用していただく。 ・学校の参観日に地域の方が参加できるイベントと一緒に開催し、保護者と地域をつなぐ機会を設ける。</p>	<p>伊那西小学校</p> <p>【児童会目標】 楽しく 笑顔あふれて 仲良く過ごせる 伊那西小!</p>	<p>○えがおNo.2 「林間と親しむ日」 ◇来年度も、安全にかかわる取り組みや、地域との連携を推進していきたい。</p>
<p>富県小学校</p> <p>【児童会目標】 楽しさに チャレンジできる 児童会</p>	<p>○えがおNo.4 「学習ボランティア・高鳥谷山登山」 ◇(1)多くの地域の方に学校へ来ていただく機会として、保護者だけでなく地域の方にも授業公開(授業参観)を開催していく。また、学習支援のボランティアを募り、定期的に学校に来ていただけるようにしたい。 (2)子どもたちに多くの地域の方々が学校を支えていることを知ってもらうため、全校の児童と「とみがたっ子応援団」や「えがおみまもり隊」の皆さんとの顔合わせの機会を設けたい。</p>	<p>新山小学校</p> <p>【児童会目標】 ひまわり ●明るく 明るく元気なあいさつ、返事 ●仲良く いじめがなくみんな仲良く、困った時は助け合う ●協力し合う みんなで協力して活動する</p>	<p>○えがおNo.6 「焼もキックベース大会」(保育園との交流) ◇(1)交流について ・新山保育園とは場所が近く、兄妹関係が多いこともあり、子ども同士顔と名前が分かるくらいの交流ができています。小学生は交流をする度に保育園児との交わり方が上手になっていて、小学生にとってなくてはならない学習の場となっている。また子どもについての職員の情報交換も直接顔を合わせて頻繁に行うことができ、少人数の子ども一人ひとりの様子を的確に把握することに役立っている。月1回のなかよし連絡会をベースにして、今後も臨機応変に連携していきたい。 (2)安全について ・安全パトロール隊をはじめ地域の方が、登下校の際に通学路に出て見守ったり、巡視したりすることで事故なく登下校できた。 ・工事等で通学路に異常があった際には、すぐに職員が現場に確認に行き、写真を撮って全職員と共有した。雪かきは、地域の関係者にお世話になりながら、職員は児童と一緒に雪かき対応をすることができた。</p>

<p>美篤小学校</p>  <p>【児童会目標】 笑顔の花を分け合って 明るく元気な学校にしよう</p>	<p>○えがおNo.2「地域探検クラブ」(学校周辺の様子) ◇(1)来年度も伊那市協働のまちづくり交付金を活用した通学の安全確保のための交通安全運動を展開する予定。 (2)横断歩道での道路横断の仕方を学校と家庭で繰り返し指導していく。横断歩道の前で手をあげて横断する意思をドライバーに伝えること、車が停止するのを確認してから横断すること、横断中も周囲を確認しながら渡ることができていない実態がある。</p>	<p>手良小学校</p> 	<p>【児童会目標】 あかるい手良っ子 あ…元気にあいさつ か…感謝・ありがとうの気持ちをこめて る…ルールを守ってみんなが安心してすごせるように い…いいえがお・他学年とかかわりをふやして</p> <p>○えがおNo.5「手良秋祭り」(地域交流) ◇児童数大幅減に伴い、活動の見直しの時期にきている。子どもの安全見守り隊の方を中心に、協力してくださる方も年々減少傾向にあるなかで、方法を見直し持続可能な取り組みにしていく。</p>
<p>西春近北小学校</p> 	<p>【児童会目標】 笑顔あふれる 明るい北小</p> <p>○えがおNo.2「花壇づくり」 (ごんげんまなびや応援隊) ◇今年度以上に地域との協働を軸に、できることをできるときにできる形で実施する方向。ただし、飲食の伴う会は控える方向で確認をした。</p>	<p>東春近小学校</p>  <p>【児童会目標】 全校が活躍 笑顔いっぱいの学校</p>	<p>○えがおNo.6「ICT CONFERENCE IN INA」 ◇(1)安全見守り隊の皆さんに、学校行事の急な変更について連絡するため安心安全メールの登録をお願いしていく。 (2)150周年記念事業の一つとして、安全マップの改訂を実施した。 (3)「子どもを守る安心の家」や、安全見守り隊の登録数が、年々減少してきている。 (4)校外外でも元気にあいさつができるよう、「あいさつ運動」をさらに充実させていきたい。</p>
<p>西箕輪小学校</p>  <p>【児童会目標】 えがおいっぱい 学校にしよう！ ～協力・あいさつ・ありがとう～</p>	<p>西箕輪中学校</p>  <p>【生徒会目標】 進取果敢 ～団結して さらに前へ～</p>	<p>西春近南小学校</p>  <p>【児童会目標】 あいさつなかよし元気 南風っ子児童会</p>	<p>○えがおNo.6「上伊那幼年教育研究会」 ◇(1)例年の活動の見直しを行う中で計画を立て、ねらいにあった可能な活動を行うとともに、活動の見直しを持ちながら充実させていきたい。 (2)南小応援隊については、この年度末から来年度当初にかけて募集や確認を行い、更に多くの方の募集をしていきたい。 (3)特に来年度は、学期初めの街頭指導において、学校・PTA(保護者)・安協・応援隊の連携を強め、児童の安全活動への充実を図りたい。</p>
<p>○えがおNo.6「西箕輪保・小・中の交流」 ◇(1)コロナが5類に移行されたことにより、西箕輪学校教育環境推進協議会も通常開催となり、地域の方々と意見を交わしたり、思いを共有したりする機会をとることができた。あいさつ運動や登下校時の見守り等の活動を大切にしながら、地域の方々との連携を念頭に、教育活動を行っていききたい。 (2)西箕輪学校教育環境推進協議会とコミュニティースクールの組織について重なる部分が多いので、組織の役割を明確にし、スリム化がはかれると良い。</p>		<p>長谷小学校</p>  <p>【児童会目標】 あいさつと 笑顔 あふれる みんなの輪</p> <p>長谷中学校</p>  <p>【生徒会目標】長谷中改革</p>	<p>○No.3・5「長谷の縁日」・「小中合同音楽会」 ◇(1)子どもたちの安心安全の見守りをしてくださる方々が減らないように再募集等の対策を考えたい。 (2)小学校では、子どもたちの安全を見守っていた方々の登録は多いが、登下校に際し付き添っていただく方はなく、心配な場合は保護者が付き添っていた。今年度は、低学年の下校に付き添った方が安全だと思うことが多々あったが、保護者は仕事が忙しくお願いできなかったため、学校職員で対応した。今後は、低学年の下校時に安全を見守ってくださる方の募集も考えたい。</p> 
<p>高遠小学校</p>  <p>【児童会目標】 明るく 楽しく あいさつひびく 高遠小</p>	<p>○えがおNo.7「高遠高校英語部との英語交流会」 ◇(1)本年度は、周年記念式典もあり、コミュニティースクール運営委員や地域の方々には例年以上に学校に足を運んでいただいた。コミュニティースクール感謝の会(まとめの会)も式典と時期をずらし3学期に行うことができた。来年度も地域の方々と連携し、よりよい教育活動を行っていかれるよう、コミュニティースクール運営委員の方々と話していきたい。 (2)引き続き、地域の方、皆さんが高遠小応援隊ととらえ、コミュニティースクールの活動や、様々な学校行事への参加を呼びかけ、児童との結びつきを強くしていきたい。 (3)ボランティアの方々の高齢化に伴い、後継者を探すが課題である。来年度も、輪を広げていけるよう、連携しながら取り組んでいきたい。</p>	<p>高遠北小学校</p>  <p>【児童会目標】 助け合い 笑顔があふれる 楽しい学校にしよう！</p>	<p>○えがおNo.4「遠照寺にまつわる話」 ◇(1)登下校の安全確保に対する取り組みの充実を図る。 (2)運動会や学校公開日へのお誘いを学校だよりで呼びかけたが、あまり来ていただけなかった。呼びかけの方法を考えていく。 (3)学校教育方針の浸透を図り、地域ぐるみで子どもを育てる気風を更に高める。</p>
<p>東部中学校</p>  <p>【生徒会目標】 想造～オモイをカタチに～</p>	<p>○えがおNo.7「猪又竜さん、井出今日我さん講演会」 ◇(1)本校は校区が広く小学校のような「見守り隊」組織の活動に難しさもあるが、各小学校の「見守り隊」と中学校PTAとが連携した中学校区の見守り隊の活動を進め、小中学生の登下校時の安全確保をいっそう進めていきたい。 (2)「見守り隊」としてかつて活動していた際には、中学校からも名札の提供があったとお聞きした。今後、どのように運営していけばよいか検討していきたい。 (3)旧委員であった警察等の関係団体や地域の方々との意思疎通や意見交換を日常的に行うよう努めていきたい。</p>	<p>伊那中学校</p>  <p>【生徒会目標】 One Step ～協力、支え 合い、つながり～</p> <p>【3本の柱】 ○「協力」⇒全校が一つの目的のために協力する ○「支え合い」⇒互いに意見や考えを出し合い、よりよい活動を目指す ○「つながり」⇒泉が丘祭、クラスマッチなど全校で大きな行事を創り上げる</p>	<p>○えがおNo.5「ドキュメンタリー結婚」(同和授業公開) ◇(1)よりよい教育環境推進協議会は、来年度以降も会合ではなく、本年度同様、実際の授業や学校での生徒の様子を参観していただき、自由にご意見やご示唆をいただく形態や機会を拡充していく。 (2)よりよい教育環境推進協議会の委員も含めて地域と学校が交わり、語り合う機会を意図的に増やすことで、「地域の中の学校」といった意識を本校職員も住民の皆さんにも高め、今後も双方の良い関係を保っていききたい。 (3)学校だよりを地域回覧したり本校ホームページに掲載したりすることで、本校の教育活動の様子を地域へ情報発信し、理解していただく取組を継続していく。</p>
<p>高遠中学校</p>  <p>【生徒会目標】 飛躍 ～我らの翼で 我らの道を～</p>	<p>○えがおNo.4「(伊澤学林での)森林学習」 ◇高遠中学校応援隊の方々には、できるだけ交流を通して生徒の成長にかかわっていただけるよう、参観日などの行事にも参加を促していきたい。そして、高遠中学校応援隊の方々とながりを再度確認しつつ、協力体制を確立していきたい。</p>	<p style="text-align: center;">🎁 1年間 ありがとうございました！ 🎁</p> <p>今年度も、市内小中学校や公民館などの取材をさせていただいたり、原稿をお寄せいただいたりして、「えがお」を発行することができました。ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。また、紙面やホームページで「えがお」をご覧いただいた皆様、ありがとうございました。</p>	
<p>春富中学校</p>  <p>【生徒会目標】 桜花爛漫 ～桜の色って 365 あんねん～</p>	<p>○えがおNo.6「ICT CONFERENCE IN INA」 ◇(1)新型コロナウイルス感染症の感染症法上の扱いが5類となったことを受け、保護者、地域住民、矢羽根の会委員の皆様には、学校行事を中心に生徒の様子や活躍を見ていただく機会が元に戻ってきた。今後はさらに日常的に授業参観や学校視察をしていただけるような開かれた学校をめざしたい。 (2)生徒の登下校時の交通安全に関するご意見をいただいているが、今年度は、発見者が現場において直接生徒に声かけや指導をして下さるケースがありとてもありがたかった。 (3)降雪時の通学路、歩道、殿島橋の雪かきについて支援をいただきたいと考えている。</p>		